

ふくやま草戸千軒ミュージアム 4月の行事案内

・今年度は、まるごと！
「福山城築城400年記念事業」！
 近世文化展示室は、
菅茶山の世界「菅茶山と白河藩」
守屋壽コレクション「蘭学と地図」
 ミニ展示（通史展示室）は、
「中世文書を読む 毛利氏の仮名書出」



くさどっきー



せんちゃん

※企画展示室は、改修工事に伴い閉室します。

※展示等のスケジュールは、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更・中止になる場合があります。

1 近世文化展示室

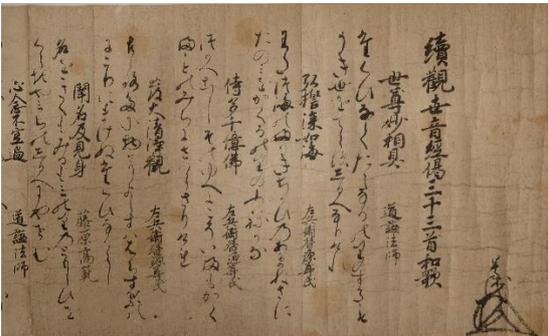
会期	タイトル	概要
4月1日（金）～ 5月29日（日）	<small>かんちやざん</small> <菅茶山の世界> 特集展示 菅茶山と白河藩	「重要文化財紙本墨書観世音法楽和歌」は、建武3年（1336）5月5日、建武政権に敗れ、九州に逃れていた足利尊氏外6名が再び京に上る際に戦勝祈願として、33首の和歌を浄土寺に奉納したものです。それから約500年後、白河藩主松平定信がこの和歌の価値に注目し、白河藩は菅茶山に写しの作成を依頼しました。この貴重な資料を是非御覧ください。 （写真1） 
	<small>もりやひさし</small> <守屋壽コレクション> 蘭学と地図	杉田玄白らが翻訳した解剖書「解体新書」や蘭学黎明期 <small>れいめいき</small> についての杉田玄白による回顧録「蘭学事始」をなど、蘭学者が残した著作物と、司馬江漢 <small>しばえいかん</small> が作成した日本初の銅版による世界地図「地球図」を始めとする蘭学者が翻訳して製作した世界地図を紹介します。

写真1 重要文化財紙本墨書観世音法楽和歌（部分、浄土寺蔵）

2 ミニ展示（通史展示室）

会 期	タイトル	概 要
3月25日（金）～ 5月29日（日）	<p><ミニ展示> 中世文書を読む (13)※ <small>けみょうかきだし</small> 毛利氏の仮名書出</p> <p>※「中世文書を読む」は、平成18年度から開催しており、今回でシリーズ13回目になります。途中参加、大歓迎です。</p>	<p>福山城が築かれる約100年前に記された毛利元就の仮名書出を展示し、文書を読み解く過程と謎解きの楽しさを紹介します。（写真2）</p>  <p>写真2 毛利元就仮名書出(児玉家文書)</p>

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

★4月の休館日★

4/4（月）、4/11（月）、4/18（月）、4/25（月）



Twitter
はじめました!!



〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
(TEL) 084-931-2513 (FAX) 084-931-2514
(e-mail) rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp